

2025消費者志向自主宣言フォローアップ

2026年7月
生活協同組合 とくしま生協
理事長 大久保 秀幸

(1) 理念

わたしたちは

- ・ 家族の笑顔とありがとうの輪を広げます。
- ・ 関わりあうことで成長しあい、幸せの実感を広げます。
- ・ 徳島のすみずみまで、健康でいきいきとした暮らしを広げます。

(2) 取り組み方針

- ・ 消費者一人ひとりの家族の幸せと、かけがえのないくらしの実現をめざします。
- ・ ご意見、ご要望、苦情などを素直に聴き、そこから、商品の品揃え、しくみなどに反映していきます。
- ・ 買うことを通じてありがとうを広げること、地域のみなさまが幸せになることをめざします。
- ・ 地域の食生活、食文化、地域文化を豊かに育むことに努めていきます。

(3) 商品事業で大切にすること



3歳未満の子どもがいる組合員を対象に幼児向けコープ商品の学習会・試食会を開催し、16組の親子が参加しました。



子どもたちを対象にお店でコトPOPを作ってみようを開催しました。作ってくれてコトPOPは商品棚に飾られています。



小学生を対象にバックヤード見学や品出し、試食提供ができる「店員さん企画」を開催しました。



げんきっず運動会ごっこを開催し、お子さんとの大切な時間を過ごしてもらえよう取り組みました。



共済では、店舗の共済コーナーをリニューアルし、組合員の目につくようにすることで認知度アップにつなげました。



お店では、コープ住吉の周年祭としてお肉の重量当てクイズを行いました。正解者には、お肉のプレゼントも行いました。

(4) 職員の行動基準

- ・気持ちや想いを受け止め、その願いに応えることを大切にします。
- ・誠実、正直な態度で丁寧な対応を実施します。
- ・清潔な身だしなみ、明るい笑顔、気持ちのいい挨拶、コミュニケーションを大切にします。
- ・個人情報適切に管理し、適正に使用します。

(5) 声を活かすしくみ

- ・よく聴き理解し受け止めることなどを基本とし、誠実な対応を行います。
- ・寄せられた声を共有し、より良い商品、サービスの提供に活かしていきます。
- ・多様な媒体や機会を積極的に活用しながら、情報提供を行います。

●あなたの声を聞かせてねアンケート	1,365件
●よかったよ&よくするカード	994件
●声に応じて 企画要望数	222件
●店舗でのわたしの声カード	136件
●組合員の声メモ	620件
●お申し出	285件



総代会での声を受けてとくしま子ども食堂へ商品提供を行いました。理事長から提供商品をお渡ししました。



組合員からの要望が多かったボウリング大会を開催しました。子どもから大人まで多くの参加者が楽しみました。

(6) 社会とのつながりを大切にした取り組み



内閣府特命担当大臣である黄川田大臣がコープ住吉の視察のため来協されました。食品ロスに対する意見交換会を行い、フードポストやてまえどりの取り組みの視察をされました。



鳴門市賀川豊彦記念館が「世界協同組合文化遺産」に選定され、記念講演・祝賀会に出席しました。賀川豊彦氏は協同組合の父と呼ばれ、「友愛・互助・平和」の精神が評価されました。



損害保険ジャパン株式会社が主催の「こども仕事体験フェスタ」に出展しました。生協のトラックを使って左回り乗車・荷下ろし体験をしてもらい、親子で一緒に体験を楽しめる取り組みとなりました。



美波町・JA全農とくしま・とくしま生協が協賛し、ウォークスタンプラリーを開催しました。とくしま生協の産直商品である特別栽培米こしひかり「乙姫米」のPRや美波町の観光地や飲食店の紹介につながりました。